

《2004 年分》

○研究論文○

1. 高岡 健. 少年事件の精神鑑定は情状に重点を置くべきではないだろうか?, 児精医誌 45(3) : 267-270.
2. 高岡 健. 人格障害とメンタルヘルス, 明日の臨床 16(1) : 1-4.
3. 高岡 健. 新自由主義下の拒食と過食, 精神医療 36 : 61-66.
4. 植木啓文, 猿井 宏, 西垣和彦, 安田真智, 小川直志. 著明な高 CPK 血症と甲状腺機能低下と伴う躁病エピソードを呈した双極性障害の 1 例, 最新精神医学 9 : 477-483.
5. Hirofumi Ueki, Christian Holzapfel, Kaoru Sakado, Kaei Washin, Masato Unoue, Naoshi Ogawa. Dimension of Typus melancholicus on Kasahara's inventory for the melancholic type personality, Psychopathology 37 : 53-58.
6. Hirofumi Ueki, Naoshi Ogawa. Resolution of delusional depression after recovery from delirium, Comprehensive Psychiatry 45(3) : 230-234.
7. Tomoji Takata, Ken Takaoka, Yasutaka Sone, Kazuko Sone. Role of the medical care center for senile dementia in the long-team care insurance system in Japan, 岐阜大学医学部紀要 52 : 1-5.
8. 高田知二, 犬塚 貴, 藤垣麻衣子, 宮崎 渉, 橋爪龍磨. 精神科医, 神経内科医との同席診療方式で行う"もの忘れ外来" : リエゾン精神医学からの検討, 老年精神医学雑誌 15 : 857-863.
9. 深尾 琢. 躁うつ混合状態の妄想に関する検討, 羽島市民病院紀要 9 : 53-57.
10. Nozaki O., Hayashi Y., Takaoka K., Suzuki K.. A historical study of anorexia nervosa in France and Japan, Mythes Symboles Litterature III : 175-182.
11. 林 美朗. 過食を呈した陸上部女子高生の「卒業論文」, 東海女子大学紀要 23 : 181-192.
12. 林 美朗. 「喫茶養生記」の近年五種の病相, 東海女子大学紀要 23 : 193-198.
13. 高松康治, 加藤秀明. Methylphenidate(リタリン®)を静注乱用し窃盗を繰り返した気分変調症の 1 例, 臨床精神医学 33 : 1041-1045.
14. 伊藤宗親. クライアントからセラピストへの便りについて - 治療関係終了後になされるコンタクトの意味について -, 岐阜大学心理教育相談研究 2 : 1-5.
15. 浦崎 武. 広汎性発達障害の身体の枠に焦点を当てた遊戯療法 - 身体の枠作りによる関係性の成立と発達の変容 -, 岐阜大学医学部紀要 52 : 36-45.
16. 浦崎 武. 自閉症児との関わりにおいて生じる枠の意味 - プレイセラピーを通じた関わりでの生じる枠と身体との関連性 -, 東海女子大学紀要 23 : 205-220.
17. 浦崎 武. 高機能性広汎性発達障害をもつ生徒に対する校内特別支援活動の事例, 発達・療育研究 19 : 53-66.
18. 宮地幸雄. 事例報告を読んで, 岐阜大学心理教育相談研究 3 : 55-58.